

紛争管理論 2019/11/29 授業レポート

[合意文書作成]

1. 合意文書の作成で、文章の書き方など明確に書くのは結構難しいんだなと思った。
2. 合意書や契約の前文等は、読んでいても「ああ何か書いてあるな」程度にしか思っていないんですけど、その意義もしっかり存在していたんですね。
3. 合意文書の作成が重要だというのは漠然と理解していたものの、具体的にはわかっていなかったのでもためになった。(細かいところを詰める必要があるなど)
4. 謝罪も条項として差し支えないということは、「あとで謝っておいて下さい」ということでしょうか……？調停中に謝ればいいのかと思います。  
→ 調停期限内に口頭で謝った上で、そのことを形に残すという趣旨です。
5. どう合意に執行力を持たせるかが大事と分かった。
6. (合意文書の) 実物を見てみたいと思った。  
→ 合意文書の講義はもう少し続けます。サンプル文書も見ていただくつもりです。参考文献に挙げた書籍などには多くの例が掲載されています。実務家が使う本ですので学部生には難しすぎると思いますが、1度眺めて見て、こういう領域の専門性が存在していると知っているだけでも価値があると思います。
7. 実際に合意文書を見たことがないのでよく分からないままクイズをしたが、ただ合意内容を羅列するものではなく色々考えるべき点があると分かった。
8. 裁判ほどの強制力はないにしても確保のための工夫があるのだと思った。
9. 合意文書の作成には、当事者意思が重要であるが、かといって何でもそれがあれば良いという訳でなく、バランスの大切さが分かった。
10. 合意文書は今までの講義よりも難しく感じた。
11. 意外だった部分も多かったのでもっちり復習しておきたいです。
12. 合意の○×クイズの問いが曖昧だったのもありますが、回答例にやや納得がいかない部分もありました。  
→ ぜひ具体的に指摘・質問をお願いいたします。講義時間内でも、時間外に直接でもどちらでも良いので。